

A 表

(裏面)

北海道長沼高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年			2 年			3 年			計
商業	簿記	2~4				4						0~4
	情報処理	2~4						2				2
家庭	生活文化	4							4			0~4
○教員基礎	○教員基礎	1			1							0~1
	○教員基礎探究	1						1				0~1
各学科に共通する各教科・科目の計			28		24~28			22~26				74~82
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0		0~4			2~6				2~10
学校設定教科に関する科目の計			0		0~1			0~1				0~2
総合的な探究の時間 (Spring)			3~6		1		1		1			3
合 計			29		29~30			29~30				87~89
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1				3
教育課程に係るその他の事項												
卒業までに修得させる単位数			87~89 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数			○ 1 分離している 2 分離していない			
学期の区分			○ 1 3学期制	学期の区分ごとの単位数			○ 1 実施している 2 実施していない					
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()									
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している 2 実施していない									
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。									
備 考			・教科「教員基礎」は、北海道高等学校「みらいの教員養成プログラム」の学修による。「教員基礎探究」は「教員基礎」を必ず履修しなければならない。 ・「総合的な探究の時間」は、2年生の一部の時間を夏季休業期間中に集中して実施する。									

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。